

教科名	総合的な探求の時間	科目名	探究	履修学年	中学 ・ 高校	2年生全クラス		
単位数	1単位	使用教科書 補助教材等	教科書なし					
担当者	高2担任団		独自の教材を作成、使用する 外部サポートの教材も併用する					
学習目標	一年間を通し、個人探究を行う。自己の興味関心を深め、課題設定や情報収集、その整理分析のスキルを涵養していく。また、個人探究の成果物をまとめ、適切な情報活用能力や言語技術を身につける。							
評価方法								
評価観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢				
評価規準	情報を扱う際に、各メディアの特徴を理解し、適切な方法で情報を収集したり、自身の思考を表現したりしている。	実社会や実生活の中から論題（問い）を見つけ出し、自ら課題を設定して、情報を収集し、整理・分析・解釈し、まとめ・表現している。		探究的な学習に主体的・協働的に取り組みつつ、自らの将来について考えとともに、積極的に社会に参画しようとしている。				
各観点の授業内 評価方法等	個人探究ノート、ワークシート	個人探究ノート、ワークシート						
学期末の 各観点比率(%)								
授業計画								
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等				時間数	評価区分 1	評価区分 2
1	4	学習活動 ① 全体オリエンテーション（1年間の授業ガイダンスなど） ② 個人探究テーマ決め、課題設定の練習		外部サポート内容		11時間	1 学期評価	
	5	③ 個人探究テーマの共有		並行してメンタリング① 並行してメンタリング①				
	6	④ 個人探究アクション計画 ⑤ テーマ集団ごとに夏休みに取り組む情報収集、整理分析のポイント確認		並行してメンタリング② 並行してメンタリング②				
	7	⑥ 個人探究アクション						
	8	⑦ 夏休み中の成果まとめ（レポート等）						
2	9	⑧ 夏休み中の成果 中間共有 ⑨ 個人探究の深化 アクションの再調査		並行してメンタリング③ 並行してメンタリング③		11時間	2 学期評価	
	10	⑩ ⑨と並行して成果物作成		並行してメンタリング④ 並行してメンタリング④ (論文添削)				
	11							
	12	⑪ 1, 2学期の成果 中間発表（学校共有）						
3	1	⑫ 個人探究 成果物作成		並行してメンタリング⑤ 並行してメンタリング⑤ (論文添削)		4時間	3 学期評価	
	2							
	3	⑬ 高2 個人探究の振り返り ※上記の学習内容については、生徒の状態に応じて適宜変更を加えるものとする (学期または月単位で見直すものとする)						